

「Excel クイックシートアクセス」 操作マニュアル

(最終更新日: 2017.08.08) 作成者: kamikaya

目次

1. 支援ツール「Excel クイックシートアクセス」の概要	2
2. 作者連絡先	2
3. 取扱種別, 販売価格	2
4. 動作環境	2
5. インストール方法	2
6. 使用方法	3
7. 使用上の注意	3

1. 支援ツール「Excel クイックシートアクセス」の概要

この度は支援ツール「Excel クイックシートアクセス」をダウンロードしていただき誠に有難うございます。

本ソフトは Microsoft 株式会社が提供している表計算ソフト“Excel”のアドインファイルです。

独自のフォームにシート一覧が表示され、簡単に他のシートに移動することができます。また移動前のシートに戻ることもできるほか、シートの新規作成、複製、削除、並び替えなどが簡単に行えます。

2. 作者連絡先

本ソフトにおきまして不具合・質問・要望等ありましたら下記のメールアドレスへご連絡ください。またその際は件名の先頭を「【クイックシートアクセスの件】】」としてくださいますよう宜しくお願いいたします。

作者 : kamikaya

E-mail : kamikaya3103@gmail.com

3. 取扱種別, 販売価格

フリーソフト(Excel アドインファイル)

本ソフトはフリーソフトですがご寄付(一口 500 円)を募っております。本ソフトをお使いいただき、ご満足いただけた場合には Vector のシェアレジよりご寄付いただければ幸いです。

4. 動作環境

OS : Windows7, 8, 10

その他 : Microsoft 社の表計算ソフト “Excel(2010, 2013, 2016)”

ソフトは Microsoft 株式会社が提供している表計算ソフト Excel のアドインファイルであるため、使用するには Excel が予めインストールされている必要があります。

なお、本ソフトは Excel2010, 2013, 2016(以降「Excel」)がインストールされている PC(OS: Windows7, 8, 10(64 bit))での動作を確認しております。

また本ソフトは API 関数を使用していないので 32 bit 版でもご使用いただけるかと思いますが保証は致しかねます。

5. インストール方法

【インストール方法】

Fig. 1 をご覧ください。

① ダウンロードしたフォルダ「QuickSheetAccess●●」一式をパスが変わらないような

場所に保管してください。パスが変更されるとアドインファイルの読込時にエラーが生じてしまいます。

- ② Excel を起動してください。
- ③ [ファイル]→[オプション]→[アドイン]→[設定]の順にクリックし、アドイン画面を開いてください。
- ④ アドイン画面の[参照]を押すと、ファイル参照画面が開かれるので「QuickSheetAccess ●●」フォルダ内の「クイックシートアクセスマクロ(Version●●).xlam」を選択してください。「クイックシートアクセスマクロ(Version●●).xlam を<ユーザー名>の Excel のアドインライブラリにコピーしますか?」というメッセージが表示された場合は[いいえ]を選択してください。
- ⑤ アドイン画面で「クイックシートアクセスマクロ(Version●●)」にチェックがついていることを確認し、[OK]を押してください。
- ⑥ 新しく生成された[Custom Tab]に[QuickSheetAccess]というボタンが表示されていればインストール完了です。

【アンインストール方法】

- ① Excel を起動してください。
- ② [ファイル]→[オプション]→[アドイン]→[設定]の順にクリックし、アドイン画面を開いてください。
- ③ アドイン画面で「クイックシートアクセスマクロ(Version●●)」からチェックをはずし、[OK]を押してください。

※完全に削除する場合は上記の操作後、フォルダ「QuickSheetAccess●●」一式を削除してください。

6. 使用方法

Fig. 2 をご覧ください。

7. 使用上の注意

バグ対策には万全を期しておりますが、万一にも不具合が生じた際にはお手数ですが製作者へご連絡していただくよう宜しくお願いいたします。

本ソフトにより生じた損害等に対しては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

ソースコードは公開している(ロックしていない)ので、お好みにカスタマイズしていただいて構いません。

1. フォルダ「QuickSheetAccess●●」をダウンロードしてください

※フォルダはパスが変わらない場所に保管してください。

2. Excelを起動してください



3. [ファイル]→[オプション]→[アドイン]→[設定]→[参照]の順にクリックしてください

4. ダウンロードしたフォルダにある「クイックシートアクセスマクロ(Version ●●).xlam」を選択してください

5. クイックシートアクセスマクロ(Version ●●)に✓が入っていることを確認した後、[OK]を押してください

6. 新しく生成された[Custom Tab]内の[QuickSheetAccess]をクリックしてユーザーフォームが起動したらダウンロード完了です

補足: セルの右クリックメニューの「シート一覧を表示する」からもユーザーフォームの起動が可能です

補足: [Custom Tab]内の[QuickSheetAccess]の右クリックメニューから「クイックアクセスツールバーに追加」を選択すると、Excelのタイトルバーにリンクボタンが生成されます

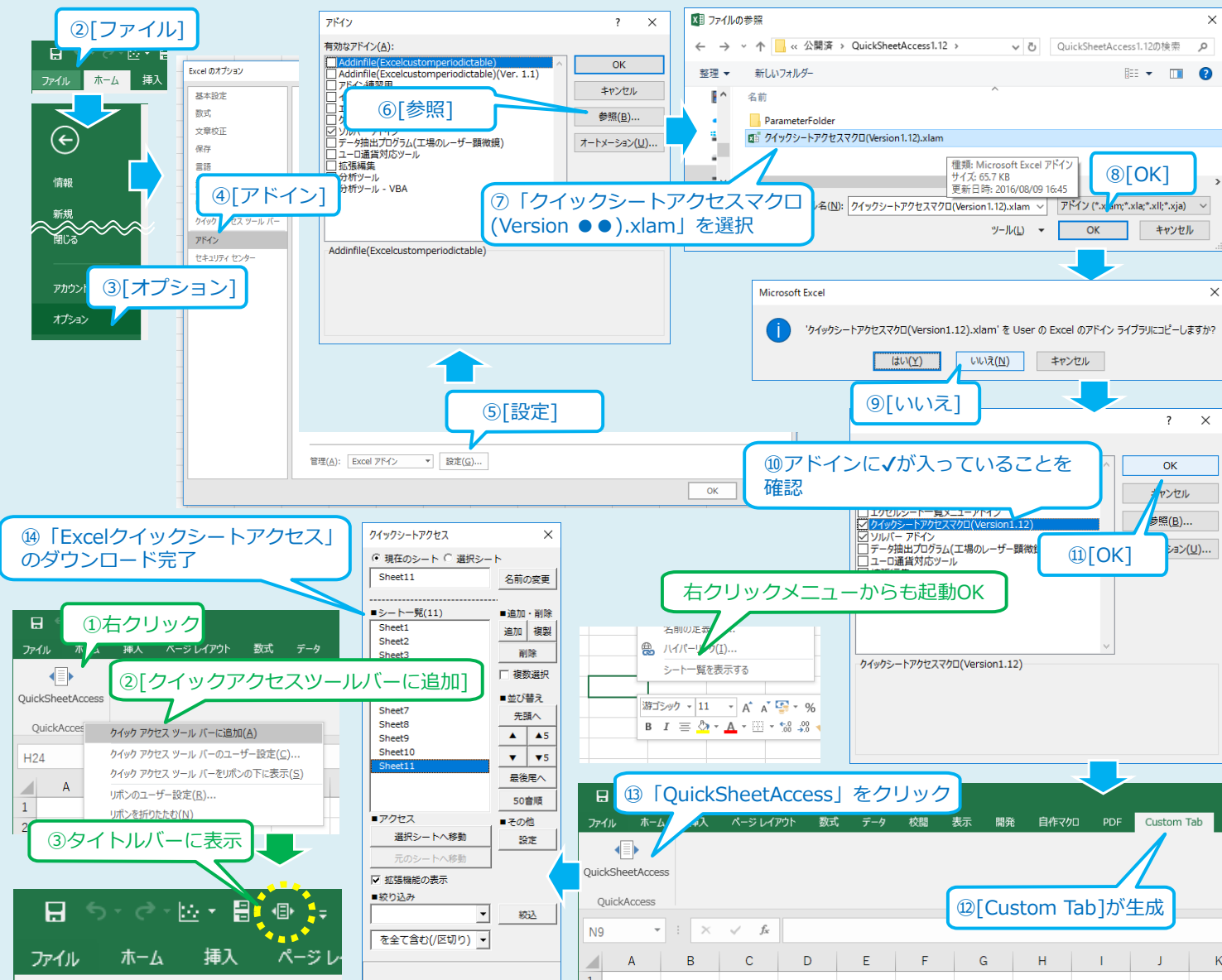


Fig. 1. インストール方法

アクティブシートまたは選択されているシートの名前が表示されます。

アクティブブックのシート一覧が表示されます。

★右クリックした状態でスライドさせることによりフォームのサイズ調節が可能です。

★右クリックメニューに次の機能を搭載しています。

- ・選択シートの非表示設定
- ・選択シート名のコピー
- ・移動履歴の表示
- ・フォームの最小化

選択されているシートへ移動します。

元のシートへ戻ります。

拡張機能(青枠内)が表示されます。

シート名からリストに表示されるシートを絞り込むことができます。

★検索欄の右クリックメニューからお気に入りワードの登録が可能です。

Excelクイックシートアクセス (Ver. 1.17) X

現在のシート 選択シート

Sheet04

名前の変更

シート一覧 (10 / 10)

Sheet01
Sheet02
非 Sheet03
Sheet04
Sheet05
Sheet06
非 Sheet07
非 Sheet08
Sheet09
Sheet10

追加・削除

追加 複製

削除

複数選択

並び替え

先頭へ

▲ ▲5
▼ ▼5

最後尾へ

50音順

その他

設定

アクセス

選択シートへ移動

元のシート 先のシート

拡張機能の表示

絞り込み

を全て含む(/区切)

元のシート(Sheet04)に移動しました。

現在のシートまたは選択されているシートの名前を変更します

新規シートの追加, 既存シートの複製を行うことができます。

★[Shift]キーを押した状態でクリックすることでその数を指定する(最大20)ことが可能です。

既存シートの削除を行います。

[複数選択]をONにすることでリスト上のシートを複数選択することが可能です。

アクティブブックのシートの並び替えを行います。

先頭へ : 先頭(通常表記の一番左)へ移動
▲ : 上(通常表記の左)に1つ移動
▲5 : 上(通常表記の左)に5つ移動
▼ : 下(通常表記の右)に1つ移動
▼5 : 下(通常表記の右)に5つ移動
最後尾へ : 上(通常表記の一番右)に1つ移動
50音順 : 50音順に並び替える(昇降順)

[元のシート]で戻る前のシートに再度移動します

その他の設定 X

設定① 設定② 設定③

非表示シートの表示設定 ☒ 表示する ☐ 表示しない

グラフシートの表示設定 ☒ 表示する ☐ 表示しない

自動上書きモード ☐ ON ☒ OFF

起動時のブック保護 ☒ ON(推奨) ☐ OFF

☐ 操作マニュアルを開く

適用 キャンセル

非表示・グラフシートのリスト上への表示・非表示を設定できます。

非表示シートの表示を選択した状態でチェックボックスにチェックを入れると、非表示シート名の先頭に「非」マークが表示されます。

処理落ちする可能性がある操作(大量のシートの並び替え, 追加, 複製, 削除, 並び替え)を行う前に自動で上書き保存することでデータの紛失を防ぎます。

ユーザーフォームを起動時, 自動で[ブックの保護]を行うか設定できます。

これがOFFの場合, 通常の操作でシートの追加・削除やシート名の編集が行えますが, これはユーザーフォームの誤作動を招く可能性があるので推奨しません。

操作マニュアルを開きます。

※操作マニュアルとアドインブックの相対パスがダウンロード時と異なっていた場合は開くことができないので注意してください。

[Shift]キーを押した状態でクリックすると, アドインが保存されているフォルダが開かれます。

新規追加するシートの初期名ならびに連番桁数の設定ができます。

デフォルト : 通常の操作で新規シートを追加した際と同じ命名法
カスタム : シートの初期名ならびに連番桁数を指定
(例: 初期シート名[シート], 連番桁数[3]→[シート001], [シート002], ...)

シートの移動履歴の記憶数を設定することができます。

ユーザーフォームの幅の最小値を設定することができます。

設定を全て初期化します。

設定① 設定② 設定③

追加シートの初期名 ☒ デフォルト ☐ カスタム

初期シート名 Sheet 連番桁数 2

[元のシート]・[先のシート]移動履歴の記憶数 3

シート一覧リストの最小幅 (95pt以上) 95

設定① 設定② 設定③

☐ 設定を全て初期化する

Fig. 2. 搭載機能一覧